

既存ブロック塀等の調査シート(No.1 健全性)				整理番号		
				調査年月日		
所在地				調査者氏名		
				設計図書等	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	
所有者名		擁壁等の 構造物	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	擁壁の高さ	m	
		土留め利用	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	セットバックの距離	m	
接道種類		<input type="checkbox"/> 避難路/ <input type="checkbox"/> 通学路/ <input type="checkbox"/> 一般道路/ <input type="checkbox"/> 公有地/ <input type="checkbox"/> 私道/ <input type="checkbox"/> その他( )			土圧の作用高さ	cm
塀の種類		<input type="checkbox"/> 組積塀/ <input type="checkbox"/> 補強コンクリートブロック(CB)塀/ <input type="checkbox"/> その他( )				

分類	箇所	項目	実施の有無		調査結果	健全性が確保できていないことを 判定するための基準	
			組積	CB			
必須 項目	壁体	組積材のひび割れ幅	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	mm	<input type="checkbox"/> *1 1.0mm以上のひび割れ	
		組積材の破損	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> *1 破損がある状態	
		目地部のひび割れ幅	<input type="checkbox"/>		mm	<input type="checkbox"/> *1 1.0mm以上のひび割れ	
		目地部の欠損	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> *1 欠損がある状態	
		壁体の変色・風化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> *1 著しい風化が確認される状態	
		壁体内の著しい発錆(錆汁)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> *1 表面から錆汁が確認される状態	
		壁体の傾斜	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	度	<input type="checkbox"/> *1 5度以上の傾斜	
		壁体のぐらつき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> *1 ぐらつきがあり、安定性に欠ける状態	
評価 の 選考 項目	壁体	笠木の有無	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	笠木がない場合や笠木が欠落している場合は、雨水侵入により鉄筋の腐食が進展している可能性がある。	
		笠木の欠落	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無		
	擁壁	擁壁の不同沈下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	擁壁等の工作物に、不同沈下やひび割れ、はらみ、傾斜等がある場合は、既存塀の健全性を確保できない恐れがある。	
		擁壁のひび割れ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無		
		擁壁のはらみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無		
	地盤	擁壁の傾斜	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	度		
		液状化の恐れ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	既存塀が設置される地盤に変状の恐れがある場合は、既存塀の健全性を確保できない恐れがある。	
			地盤破壊の恐れ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無	
		建設年	年頃		<input type="checkbox"/> 不明		
		増改築の有無	<input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無			建設後維持管理がない状態で数十年が経過しているものは、既存塀の健全度を確保するのが難しいものと考えられる。	
	増改築年	年頃		<input type="checkbox"/> 不明			
	増改築の方法						

注記 \*1 該当する項目が一つでもある場合は、健全性評価を満足できず、「撤去・改修」の判定となるため、撤去する場合は以後の仕様規定への適合性、簡易評価(一体性、転倒の評価)、構造計算等に関する調査検討は省略してよい。

備考	塀の形状、損傷の箇所、傾斜の箇所など、評価に必要な情報を記載する。			
	断面図(例)		【安全確認】	
	<p>断面図(例)の図は、壁の高さH1、側溝の深さH2、根入の深さH3、基礎の高さH4、控壁の高さH5、土圧の高さH6、ブロック塀の厚さD1、控え壁の長さD2、基礎の幅D3、鉄筋間隔縦@1、鉄筋間隔横@2、控壁間隔@3、鉄筋の基礎定着長さL1を示しています。</p>		(1)法令の仕様規定	適合 不適合 参照:資料1
			(2)耐震診断等への適合	(ア) (イ) (ウ)
			・評価方法	簡易評価 構造計算 M-カー仕様書
			・確認添付図書	資料2 計算書 仕様書
			○判定	適合 補修適 不適
			【改善計画書】	
	道路側	撤去	高さ減	控壁設置 ( )
	隣地側	撤去	高さ減	控壁設置 ( )
健全性	補修	補強	( )	
上記により右 に適合させる	法令	簡易評価	構造計算 M-カー仕様書 具体的内容( )	
		【改善期限】		
道路側	完了検査まで改善する。			
隣地側	完了検査まで改善する。			
【調査者・設計者】上記のとおり調査及び改善計画に相違ありません。				
年 月 日		建築士	号	
(記名)			印	
【申請者・建主】上記のとおり改善することを確約いたします。				
年 月 日				
(自筆記名)			印	

【資料2】簡易評価の塀の一体性・転倒の評価について  
 既存ブロック塀等の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説による(補強コンクリートブロック塀)  
 本適用は健全性評価で、劣化等がないものに適用する。

簡易評価による【塀の一体性・転倒の評価】評価のできる前提条件  
 ページ

P28・L15 鉄筋

P14・L27

P31・L3 土圧

P3・L22 基礎

【高さの測定の留意事項】

P28・L32 高さ

基礎の定着 鉄筋の定着が十分確保されているもの(長さL=40d フック付きL=27d)  
 継手の定着 配筋がモルタル等が充填されている部分で重ね継ぎ手がされているもの。

有無 L=60cm以下(コンクリートブロックが土に触れる部分は 40cm以下)

基礎 鉄筋コンクリート造

日本建築学会基準

基準地盤 側溝がある場合は、GLの位置は、側溝の底面より高さとする。(側溝がJISの製品等で在る場合を除く)

控壁なし	塀の高さ		塀の一体性の評価		塀の転倒に関する評価			
	配筋の本数 位置	定着 両端の 状況	縦筋【表3.1】 壁厚		基礎根入の深さ(良好な地盤)【表3.2】 壁厚			
			12cm 以下	12cm 超	10cm 以下	12cm 以下	15cm 以下	19cm 以下
			頂部	120cm以下	20cm			
頂部+(下部)	120cm以下	25cm						
	頂部+下部	フック等	120cm以下	25cm	30cm			
	頂部+下部		120cm以下	30cm	35cm			
	頂部+中央		80cm以下 120cm以下	35cm	40cm			

控壁あり	控壁の条件 張出し 間隔 張出し 端部からの距離 高さ 塀の2/3以上	塀の高さ		塀の一体性の評価		塀の転倒に関する評価			
		配筋の本数 位置	定着 両端の 状況	縦筋 壁厚		基礎根入の深さ(良好な地盤)【表3.3】 壁厚			
				12cm 以下	12cm 超	10cm 以下	12cm 以下	15cm 以下	19cm 以下
				頂部	120cm以下	20cm	20cm	20cm	20cm
頂部+(下部)	120cm以下	25cm	25cm	25cm	25cm	20cm			
頂部+下部	フック等	120cm以下	25cm	30cm	30cm	30cm			
頂部+下部			120cm以下	30cm	35cm	35cm			
頂部+中央			120cm以下	35cm	40cm	40cm			
頂部+中央			120cm以下	35cm	50cm	50cm			
頂部+中央+下部			120cm以下	40cm	45cm	45cm			
頂部+中央+下部			120cm以下	45cm	50cm	55cm			

斜字は誤記の疑いあり